



デイサービスエプロン便り

2025年 5月 10 日号

春爛漫・散歩三昧のご報告！



三原台公園



光が丘バラ園



石神井公園B球場



光が丘バラ園

松の風公園



春の陽に言葉はいらないのです。 皆様の明るい表情をご覧ください。
人は皆、春のよき日は「散歩をせんとや生まれけむ」なのです。
(梁塵秘抄の歌の一節をもじらせていただきました)



「介護離職ゼロ」って？

介護保険豆知識

『介護離職ゼロ』の政策を、昨年変わった現政権も掲げています。

介護のために離職しない「仕事と介護の両立」について連載しています。

この連載を続けて(少しオーバーですが)幾星霜…元ネタは大手紙媒体=朝日新聞なのですが、そしてこの4月に育児・介護休業法の改正があったこともあり、介護離職についての話題記事が本当に事欠きません。「事欠かない」の表現とは筆者目線ですが、それだけ社会問題すなわち、企業としても対策しないと自社の経営に支障が出てしまうので、重要な課題となってきている。なので取り組む企業が増えており、具体事例・先進的な事例が社会に多く紹介され、それがまたメディアに取り上げられて介護に問題を抱えつつある人の関心を惹く。すると結果的に「事欠かなく」なる。

今回紹介したいのは、介護離職をさせないように企業が動き出した、という話題です。

●社内に両立にストレスを感じている人同士と昼休みに「介護カフェ」を立ち上げた。そして経営陣が自らの介護経験を語る座談会の動画を社員に公開した、のは東洋エンジニアリング社。悩みを言い出しやすい雰囲気を作るにはトップが語る必要があるとの判断からでした。時代のフェーズは変わりました。利益追求・効率化追求がトップの求めるところであったのが、足元の社員の介護の悩みを解消することの重要性に気が付いたのです。遠回りのように見えますが、経験豊富なベテラン社員を離職させないようにすることが如何に会社にとって有益か。

●「上司や同僚の理解」があると介護離職をせずにすむ件。ソフトバンク社の仕組みですが、東京に単身赴任の59歳の男性。大阪の実母が要介護3まで一気に悪化。事情を汲んだ所属事業部では大阪に戻って週一回東京本社へ出社の形に変更。このことで59歳氏は「乗り越えられる」と確信したとの由。同社は昨年より「介護専門家あんしん相談室」を設置。両立の悩みに対して、短時間フレックス勤務形態の変更も可能なのだそうです。

空き情報	月	火	水	木	金	土
利用	○	△	△	△	△	○
入浴	×	×	○	×	×	×

○空きがあります ×待機ができます △ご相談ください

デイサービスエプロン

〒177-0041 練馬区石神井町8-53-24
電話 03-6915-9320 FAX 03-6915-9316

※次号は7月10日発行予定です！

5月の予定

・ 光が丘・四季の香
ローズガーデン他

地震訓練・避難訓練
5月生まれの
利用者様誕生日会

♪デイサービスエプロンは定員
13名の小さなデイサービスです。
細やかな心配りとゆったりした
雰囲気を大切にしています。
見学は随時受け付けております。
お気軽にお電話をどうぞ。

